

答え合わせ・解説

問1	答え 4 安全保障理事会	安全保障理事会は、国際平和と安全の維持に主要な責任を負う機関です。常任理事国5か国と、総会で選出される非常任理事国10か国の計15か国で構成されます。加盟国に対して強制的な措置をとる決議を行うことができる唯一の機関です。
問2	答え 3 大国中心主義	常任理事国は拒否権を持ち、組織の重要事項に対して絶大な影響力を誇ります。このため、平等な国際協力よりも、強国の都合が優先される「大国中心主義」の側面が強いと批判されることがあります。
問3	答え 2 総会	総会は、原則として毎年1回開催される最高の審議機関です。すべての加盟国が参加し、各1票の投票権を持ちます。国際的な課題について幅広く議論を行い、勧告や決定を行うことが可能です。
問4	答え 3 拒否権	拒否権は、安保理の常任理事国（アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国）に認められた特別な権限です。実質的な問題に関する決議において、常任理事国のうち1か国でも反対すると、その決議は採択されません。
問5	答え 4 拒否権	常任理事国5か国には拒否権が与えられており、このうち1か国でも反対すれば決議が採択されません。これは大国の合意を不可欠とするための制度です。
問6	答え 1 国際連合児童基金	現在の国際連合児童基金（UNICEF）は、開発途上国を中心に、予防接種の実施、清潔な水の確保、教育の普及などを行っています。すべての子どもが、その可能性を最大限に発揮できる社会を目指して活動しています。
問7	答え 2 事務総長	事務総長は国際連合の顔として世界各地の紛争地に赴き、調停を行います。安全保障理事会の勧告に基づき、総会によって任命されます。
問8	答え 1 円借款	円借款は、日本が政府開発援助（ODA）の一環として、途上国に長期間・低金利で資金を貸し出すものです。主として道路、橋、発電所などの大規模な社会インフラ整備に活用され、現地の産業発展を促進します。
問9	答え 3 国際司法裁判所	オランダのハーグにある平和宮に本部があり、国際連合憲章の一部を成しています。当事国が裁判を受けることに同意した場合のみ審理が行われるのが最大の特徴です。
問10	答え 3 多数決	総会における重要な問題の決定は、出席し投票した国の3分の2以上の多数決によって行われます。各加盟国は1国1票の平等な投票権を持つのが特徴です。
問11	答え 4 児童の権利に関する条約	1989年に国連で採択された「児童の権利に関する条約」は、18歳未満の子どもを権利の主体として認め、生存・発達・保護・参加という包括的な権利を保障しています。
問12	答え 2 強制措置	安全保障理事会は、国連憲章に基づいて経済制裁や軍事行動などの「強制措置」をとることができます。これにより国際的な秩序を維持しようとしています。
問13	答え 3 世界遺産	1972年に採択された世界遺産条約に基づき、ユネスコ（UNESCO）が、人類全体にとって価値が高いものを登録しています。文化遺産、自然遺産、両方の価値を持つ複合遺産の3種類に分けられ、世界中で保全活動が行われています。
問14	答え 4 非政府組織	政府から独立しているため、柔軟かつ機動的に活動できるのが最大の特徴です。人権の保護、医療支援、環境保護など、専門性を持った団体が世界中で地道な活動を展開しています。
問15	答え 2 特定非営利活動促進法	この法律により、NPOは法人格を取得することで、不動産登記や契約の主体になることが可能となりました。営利を目的としない団体の活動を法的に保護・促進するものです。